

From Ibigawa S A B O

【台風16号】越美山系砂防管内にも大雨をもたらす

台風16号や秋雨前線の影響により越美山系砂防事務所の管内でも、9月17日の未明から降り始めた雨は坂本(さかもと)雨量観測所(越美山系砂防事務所所管)で降り始めからの総雨量が568mmに達し、18日11時~12時までの1時間雨量が49mmとバケツをひっくり返した様に降る激しい雨が観測されました。この雨の影響により、国道303号の揖斐川町坂内坂本地先で、流出した土砂が道路を塞ぎ全面通行止めになるなど、地域の生活にも多大な影響を及ぼしました。

工事現場も影響を受ける

今回の豪雨は、当事務所管内では揖斐川町の旧久瀬(くぜ)村から旧坂内(さかうち)村にかけて大雨をもたらしました。外津汲内谷(とつくみうちだに)第1砂防堰堤【揖斐川町外津汲地先】や、瀬戸谷(せとだに)第1砂防堰堤【揖斐川町日坂(ひさか)地先】の工事現場では、計画していた工事用の切り回し水路の流下断面を超える出水があり工事現場に洪水が流れ込み、仮締切や仮排水路・工事用道路の一部が流出するなどの被害を受けました。また、大蔵谷(おぞうだに)第1砂防堰堤道路工事【揖斐川町檜原(かしはら)地先】でも、仮設用の大型土のうが一部はらみ出す被害を受けました。いずれの現場も、建設用機械や資材については、事前に高台へ移動してあったため、被害は最小限に押さえられました。



瀬戸谷第1砂防堰堤

工事用道路が流出する被害を受けた

台風16号に関する当事務所管内の土砂災害現地調査の詳細は、下記URLから確認して下さい。(事務所HPへ)
<http://www.cbr.mlit.go.jp/etsumi/topics/kisyahappyou120920.pdf>

砂防堰堤工事に着手 = 敷原谷 =

本巢市根尾永嶺(ねおながみね)地先の敷原谷(しきはらだに)において、敷原谷第1砂防堰堤工事の平成24年度工事に着手しました。

工事箇所は、道の駅「うすずみ桜の里・ねお」の近くで、隣接する箇所では岐阜県が国道157号のバイパス工事でも進められており、工事用進入路がバイパス工事と輻輳するため、工程調整に苦勞する現場です。施工は田中建設工業(株)が行います。

揖斐川砂防出張所管内の工事箇所は敷原谷第1砂防堰堤工事を加え、現在7箇所です。工事が進められています。



前年度工事ではほぼ本堤が完成しており、今年度は前庭保護工(本堤下流側の垂直壁や水叩き等)の工事を行います



外津汲内谷第1砂防堰堤

仮排水路等が流出する被害を受けた

揖斐川で3つの日本一を学ぶ!

9月12日に平成24年度の第2回目「山郷倶楽部(やまぐにくらぶ)」を開催しました。今回の活動は、山の谷第1砂防堰堤において、**日本初**の鋼製たて型壁面魚道、**日本初**のサイフォン式小水力発電の見学と、貯水量が**日本一**のロックフィルダムの徳山(とくやま)ダム等の見学を行いました。

晴天にも恵まれ、秋の気配がする奥揖斐の豊かな自然や人々の営みを感じながら見学が行われました。



山の谷第1砂防堰堤



徳山ダム

詳細はこちら ↓↓ (事務所HPへ)

http://www.cbr.mlit.go.jp/etsumi/topics/20120912yamaquni9_2.pdf



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。

また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしています。

発行 国土交通省中部地方整備局
 越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
 〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
 Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
 E-mail: ibigawa-sabo@beach.ocn.ne.jp